

財務省第13入札等監視委員会 平成30年度第2回定例会議審議概要

開催日及び場所	平成30年12月12日（水） 熊本国税局第1会議室	
委 員	北里 敏明（北里敏明法律事務所 弁護士）	
	諏佐 マリ（熊本大学 法学部 准教授）	
	山西 佑季（熊本県立大学 総合管理学部 准教授）	
審議対象期間	平成30年7月1日（日） ～ 平成30年9月30日（日）	
抽出事案	4件	（備考）
競争入札（公共工事）	2件	契約件名 : 都城住宅ほか外部建具改修その他工事（改30） 契約相手方 : 株式会社アイケン 法人番号 : 1340001008098 契約金額 : 36,936,000円（税込） 契約締結日 : 平成30年9月3日 担当部局 : 九州財務局
		契約件名 : 沖縄国税事務所北那覇分庁舎3階内部改修工事 契約相手方 : 旭建設株式会社 法人番号 : 6360001008422 契約金額 : 12,420,000円（税込） 契約締結日 : 平成30年7月23日 担当部局 : 沖縄国税事務所
随意契約（公共工事）	0件	
競争入札（物品役務等）	1件	契約件名 : 監視艇「さきしま」法定中間主機関整備一式 契約相手方 : 株式会社沖縄機械整備 法人番号 : 7360001006053 契約金額 : 42,660,000円（税込） 契約締結日 : 平成30年7月24日 担当部局 : 沖縄地区税関
随意契約（物品役務等）	1件	契約件名 : 平成30年分所得税等、消費税及び贈与税の確定申告期における署外申告相談会場の借上げ（ブロック1熊本東税務署） 契約相手方 : 一般財団法人火の国ハイツ 法人番号 : 9330005001712 契約金額 : 12,337,920円（税込） 契約締結日 : 平成30年7月4日 担当部局 : 熊本国税局
うち応札（応募）業者数 1者関連	2件	契約件名 : 平成30年分所得税等、消費税及び贈与税の確定申告期における署外申告相談会場の借上げ（ブロック1熊本東税務署） 契約相手方 : 一般財団法人火の国ハイツ 法人番号 : 9330005001712 契約金額 : 12,337,920円（税込） 契約締結日 : 平成30年7月4日 担当部局 : 熊本国税局
		契約件名 : 監視艇「さきしま」法定中間主機関整備一式 契約相手方 : 株式会社沖縄機械整備 法人番号 : 7360001006053 契約金額 : 42,660,000円（税込） 契約締結日 : 平成30年7月24日 担当部局 : 沖縄地区税関
委員からの意見・質問、それに対する回答等	以下のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見 ・ 質問	回 答
【事案1】 契約件名 : 都城住宅ほか外部建具改修その他工事(改30) 契約相手方 : 株式会社アイケン 法人番号 : 1340001008098 契約金額 : 36,936,000円(税込) 契約締結日 : 平成30年9月3日 担当部局 : 九州財務局 落札率が高い理由は。 入札公告の「入札参加資格」について、記載事項の基準はあるのか。重複する事項があればすっきりわかりやすくできないのか。	本件は、宮崎県内の建築的な工事3つで構成されている。業者にヒアリングしていないので推測の域ではあるが、いずれも足場や外装材等の専門工事業者やメーカーの見積価格の占める割合が高いことから、予定価格と入札金額の差が出なかったのではないと思われる。 財務省のマニュアルに準じて九州財務局においても、「入札執行の手引き」を定めており、これに基づき入札参加資格を設定している。当局としては、重複する事項はないと認識している。
【事案2】 契約件名 : 平成30年分所得税等、消費税及び贈与税の確定申告期における書外申告相談会場の借上げ(ブロック1熊本東税務署) 契約相手方 : 一般財団法人火の国ハイツ 法人番号 : 9330005001712 契約金額 : 12,337,920円(税込) 契約締結日 : 平成30年7月4日 担当部局 : 熊本国税局 複数の類似案件(会場借上げ)でありながら、なぜ落札率に開きがあるのか。 公募の条件について、予決令70条、71条のほかに、税の滞納がないことが書いてあるが、国税では全てこの条件になっているのか。 公募をして1者しかいない場合はどうするのか。	前年と同じ会場を同じ条件で借り上げている案件は、前年の契約実績を参考にしているため落札率が高くなっている。一方、前年と異なる条件で借り上げている案件は、個別の理由により落札率が低くなっている。 公募の参加条件については、全て同じ文言となっている。また、税の滞納がないことの文言は、入札の場合においても入札参加条件に記載している。 公募の結果、1者の場合は、当該業者と契約を締結することとなるが、複数者いた場合は、入札に移行することとなる。

意見 ・ 質問	回 答
【事案3】 契約件名 : 監視艇「さきしま」法定中間主機関整備一式 契約相手方 : 株式会社沖縄機械整備 法人番号 : 7360001006053 契約金額 : 42,660,000円(税込) 契約締結日 : 平成30年7月24日 担当部局 : 沖縄地区税関 応札者1者、落札率・契約金額が高い理由は何か。 船体整備と機関部分の整備を分けている理由は何か。 今回、原則等級「A」のところ、競争参加資格を拡大しているがその効果はあったのか。	沖縄地区税関に配備されている監視艇「さきしま」は、東シナ海の家象条件に耐えうるため比較的大きな船体を有しており、海上における密輸取り締まりに必要な高速航行を実現するため、高速ディーゼル機関を2基搭載している。 調達にあたり、いわゆる政府調達として広く応札者を募ったところではあるが、このような高速ディーゼル機関の整備を請負うことが可能な業者は限られる上、沖縄という地理的環境からも1者応札・落札率が高い理由と考えられる。 更に、機関自体も高価であること、機能の維持を図るための定期的な部品交換が必要であること及び整備に専門性を有することなどから契約額が高額となっている。 業界の実情として、船体部と機関部の整備は別々の専門業者が行うのが一般的であり、一括発注した場合の下請けマージンを排除するため別調達としている。 落札業者は原則等級より下位の等級であり、競争参加資格を拡大した効果はあったと考える。
【事案4】 契約件名 : 沖縄国税事務所北那覇分庁舎3階内部改修工事 契約相手方 : 旭建設株式会社 法人番号 : 6360001008422 契約金額 : 12,420,000円(税込) 契約締結日 : 平成30年7月23日 担当部局 : 沖縄国税事務所 入札公告における「資格等に関する事項」は、関係機関で調整のうえ、統一すべきではないか。	中央省庁及び他国税局等の取扱いを確認のうえ、今後統一を図りたい。